

### 今年で4年目を迎えます

いよいよ4年目の議員活動に突入です。私、さち茂人も皆様の暖かいお支えをいただき、日々勉強に、そして、人との出会いや会話を重ねるにつれ、「人としての生き方」を学ばせていただいております。

静岡市、清水市が一緒になることも決定し、議員の任期は2年延びましたが、今後も勉強をしてさらに見識を深めたいと思います。そろそろ・・・時代(日本)も少しずつですが確実に動いてきているように思います。これからの私たちにとって「何が必要なのか」しっかりと見極めて市政に反映したい。今後も初心の気持ちを忘れず。そろそろ・・・二回目への挑戦を気にしてそわそわもしていますが、今後ともどうぞご支援、ご指導をお願いします。

### 今年度(平成14年)の「さち茂人」は・・・

今年の議会や会派での役割が決定しました。

「議会では」・産業振興消防委員会副委員長。・巴川総合治水対策特別委員会。・青少年問題協議会委員。

「自民党市議団会派では」・政務調査会副会長。・研究会では政令指定都市研究会、産業・環境研究会を担当します。「その他に」自民党静岡市支部では引き続き・静岡市支部青年部長です。

産業振興消防委員会とは

- ① 農林業、水産業の第1次産業から第2次産業、第3次産業まで幅広い産業分野に関すること。
- ② 商店街などの商業振興や労働行政に関すること。
- ③ 地場産業について。
- ④ 消防行政に関すること。

等です。新しい分野への挑戦であり補助金の種類も多いので勉強し甲斐がありそうです。

### 静清合併について・・・

#### すりあわせ? ってなに?

すりあわせとは・・・静岡市のやり方、清水市のやり方に違いがある場合などに、新しく良いやり方に変えたり、どちらか良いほうに合わせたりするよう、話し合いをすることです。

来年の「新静岡市」までに863件の事柄を話し合い、決めます。

対等合併なので非常に話し合いが多くもたれているところです。これは市民にとっては良いことだと思います。事業の見直しやより良いサービスについて話し合うからです。

議会において清水市とのすりあわせについては・・・議員同士の話し合いで、決めることもあります。例えば、本会議場をどこにするか? などです。

このような二つの市が一つの市になることで発生する話し合いもあります。現在の議員が決める話し合いについて決定したものは、以下のとおりです。

- ・本会議場の位置は現清水市役所内会議場(さち茂人は2年間、清水に通います。)
- ・政務調査費は静岡市に合わせる。
- ・議員定数は56人(議員は21名減ります)
- ・委員会は6つで同時開催。静岡、清水3つずつ現市役所で行われます。
- ・来年度、行政視察を行わない。(少しでも経費削減を)



「静岡の自然に感謝、感謝・・・」

Q 久しぶりだね、元気？今年の夏も暑かったね！  
A 本当に。僕なんか大浜プールに何度も行ってしまったよ。家族みんなだね。そういえば、君の携帯電話が夏の間つながらなかったけどなにかあったのかい？

Q ...実はN.T.Tへ料金の支払いが滞ってしまって、止められてしまったんだよ。幸い電気料と水道料と家賃は間に合ったけど・・・まだ計画しないでお金使ったんでしょ。(笑)

Q こんな窮地は学生のごころから慣れてるさ。昔は電気も止められたことあったけど・・・でも何故か水道を止められたことはなかったよ。お水は人間が生きていく上でもっとも大切なからね。震災の時もそうでしょ。だからなかなか水道は止めない。

Q そうかい。料金払わなくても止めないのかい。  
A おいおい。料金はちゃんと払ってくれよ。滞納しても料金負けてくれないぜ。

Q 冗談だよ。(笑)でも本当にお水は大事だね。ところで水道は確か静岡市が管理、運営してるんだよね。儲かるでしょ。夕夕みたいな水を供給してお金もらってるんだから・・・

Q まだそういうこと言って、儲かってはいないよ。去年だって料金上がっただけよ。儲かっていければ上げる必要ないし、僕たち議員が黙ってないよ。

Q そう？水道行政ってまったくわかんないよ。いったいどうなってるの？  
A ちょっと難しいけど、我慢して聞いてくれる？水道と下水道は企業会計として運営されているんだ。今回は水道に絞って話すよ。まず料金の設定だけど、大体四年間で料金の見直しが行われるんだ。去年はこれから四年間、一三年一十六年までで約二十億円の赤字が出る予想されたんだ。それでやむなく上げた。

Q なぜ故にそんなに赤字が出るんだい？  
A いろいろな事情はあるけど、まずみんながお水をあまり使わないと高くなる。電気もそうだよ。景気も関係するだろう。それから、現在、静岡市は第七期拡張事業を計画、実施中なんだ。よりおいしく安全なお水を多くの市民に供給するために、その事業計画に掛かるお金がみんなからもらう料金がトントンでハイでできるような運営される。

Q ...でも事業計画を見直せば料金上げなくてもすむでしょ。  
A その通りだね。僕も議員になった頃、聞いたことがあるんだ。でも、計画が遅れば水道水を供給されない人は困るし、災害の時のことを考えた整備も必要ですと説明された・・・難しいね。

Q ...ここで、水道の事業って何だい？それがわからなくちゃ納得できない・・・  
A はじめに、静岡市の水源について説明するよ。静岡市の水源は安倍川の伏流水(牛妻地区)三十%と地下水七十%で成り立っていて水質は、日本一こいってよい、おいしい水なんだ。

給水区域内の普及率は九十五%。

Q 残りの五%の人はどうしているんだい？  
A 井戸水を使っている家があるんだ。

Q ...うちも昔、井戸だったなあ。  
A ...それで、伏流水は安全な水にする必要があるだろう？  
Q ...だから、浄水場、お水をきれいにする所があるんだ。

Q ...それから、地下水をくみ上げる取水場が市内に二十六箇所ある。なんと地下百メートルまで掘ってくみ上げる。くみ上げたお水を各家庭に送る配水場が二十八箇所、配水場はみんながお水を使わない時、夜間などに水を貯めておいたり、地震や停電のときのために自家発電装置つきのものもあるんだ。

Q ...水道管も必要だね。道路を掘って水道管を埋める仕事を良く見るよね。  
A ...そう。水道管がなくて水は送れないよな。  
Q ...去年は配水管だけで三六、六四五メートル設置(工事)したんだ。ちなみに一メートルの工事費は小さい管で五万円、大きい管で十万円、布設替えの管は七万円くらいお金がかかる。

Q ...すこい多くの管を埋めているんだなあ。お金がかかるんだね。それから、井戸が枯れることってあるけど、地下水はなくなるらないのかい？  
A ...それは静岡市の地形によるものなんだけど、静岡市は安倍川の扇状地であり、また広大な南アルプスの山々を天然の貯水池とし、急流河川という特性により水源や水質に恵まれているんだ。それから、工場などの大口の使用者には条例で水利用に規制を掛けている。だから、大丈夫って訳ではないんだけど・・・

Q ...なるほど。自然に感謝しなくちゃね。それと静岡に住んでいて良かったと思っただよ。お茶なんて静岡の水で入れないと味が落ちるからね。  
A ...そうだね。僕たちは水を大切に思うことと自然に感謝することをいつまでも忘れてはいけないんだ。

Q ...お金じゃ買えないもんね。  
A ...おっと、良い事言っただよ。最後にこれからの水に対することなんだけど、自然の水にはクリプトスポリジウムっていう原虫がいて卵を増殖して下痢や腹痛を引き起こす原因になることがある。

Q ...なんだい、急に。怖いなあ。  
A ...これからはもっと浄水にも気を配り、高度な水処理も必要とされるんだ。安全のためにね。それから、現在、静岡市では今までの簡素化ろ過方式に加えて急速ろ過方式、不純物を回まらせてろ過するろ過方式を段階的なんだ。

Q ...よくわかんないけど・・・おいしくて、安全な水を供給するために市もがんばっているということだね。  
A ...そういえば、君は海外に行ってきたそうだね！良かったね、お腹こわさなくて。(笑)

Q ...海外では、「エロア」(市販の水)を飲んでたから・・・(笑)  
A ...次の選挙で涙を吞まないようにね。(笑)

編集後記

あれだけ吹き荒れたサッカー熱はどこへやら・・・サッカー好きの僕としては、日本でのワールドカップ開催は小さい頃からの夢でした・・・キャプテン翼の影響かな・・・色々な手を駆使したけど、結局チケットが手に入らず、スタジアム観戦は出来ませんでした。テレビの前に仲間と一緒に歓喜をあげて日本を応援していました。「本当にサッカーが好きなのかな～みたいな人」までが「サッカー」「サッカー」と言っていました。ワールドカップが終わり3ヶ月も経つとそのサッカー熱もどこへやら・・・あの時のサッカー熱がそのままJリーグへ向かっていけば、日本サッカー界も、もっと活性化するのにな～と、ちょっとつぶやく最近でした。

平成14年10月吉日発行  
発行責任者 林 稔久 編集担当 上條、小泉、島村、田中  
静岡市八幡5丁目14-13  
TEL:054-287-0939 FAX:054-286-4096

平成14年6月定例会(本会議)で一般質問を行いました。

今回は  
① 駅南口広場と人の流れについて。  
将来の駅南口について市長から答弁をいただきました。(市長答弁は初めてでした。現在の広場を東側へ広げます。(5,150㎡から8,000㎡に広げます。))  
② 介護保険について  
市民の現在の状況を把握して、どんなところに気を配り、保険制度の見直しを行うか？  
について質問しました。